

### 大道温貴（春日部共栄高出）

### 八学大

### 中道佑哉（八学野西高出）



先発して3回1安打無失点だった八学大の大道温貴

#### 140キロ台後半の直球 太鼓判

えるような日々の練習にこだわっていきなり」ときっぱり。2番手の中道は失策が絡んで2回2失点。「ボール自体は悪くなかった。全種類の制球力を上げて、打たせて取る投球に磨きをかけたい」と気を引き締めた。スカウト陣はスピードガンなどを手に、熱視線を送った。大道について、楽天のスカウトは「平均140キロ台後半の直球は言うまでもなく力強い。既にプロ入り後、どれだけ上を目指せるかのレベルだ」と高く評価。中道については、阪神のスカウトが「左投手にしては球が速い。スライダー、チェンジアップの制球力もあり、まとまっている」と印象を語った。（上村公愷）

# スカウト陣熱視線



2回を投げ、多彩な変化球を披露した八学大の中道佑哉。14日、六甲メイト

#### 左腕 球速と制球力評価

北東北大学野球は新型コロナウイルス感染症の影響で春季リーグが中止され、各大学は8月下旬開幕予定の秋季リーグに向けて動きだしている。14日は1部の八学大と青森大が六甲メイトスタジアムで親善試合を行った。八学大の大道温貴（埼玉・春日部共栄高出）、中道佑哉（八学野西高出）の4年生2投手はプロ野球8球団のスカウトが見守る中、マウンドで猛アピール。試合は6-3で八学大が勝利した。先発した大道は直球とスライダーがさえ、3回1安打4三振、無失点と好投。「この試合に合わせて調整してきた。相手打者の狙い球を見極めて、直球と変化球の使い分けができた。さらに三振を奪